



防災の知識を新たに！自然災害への備えを。

1月17日（金）は、阪神・淡路大震災が発生して、ちょうど30年になりました。神戸市では、1995年1月17日午前5時46分～1月26日までの10日間に175件の火災が発生、7386棟の建物に火災による被害が発生したそうです。

諸塙中学校では、1月31日（金）に防災訓練（火災）を行いました。空気が乾燥するこの季節に防災に関する知識を学ぶことは大切です。生徒は、校内放送で火災発生と避難指示を受け、音楽室・美術室・理科室からグラウンドに避難する、という訓練を行いました。その後、村役場総務課の消防主任の方からの講話と消火器を使用した消火訓練や消防車見学をしました。

自然災害や火災等による被害を最小限にするためにも、日頃の備えは大切です。生徒、職員ともに防災に関する知識を深め、行動できるようにしていきます。



入試シーズン到来！

3年生は1月下旬から、高校入試シーズンに入りました。3年生本人とご家族で進路について考え、学校と相談をしながら、志望高校を決めてきました。寒さも厳しい季節ですが、ご家庭での温かい励ましや健康管理のおかげで、順調に入試を受けることができています。また、学校運営協議委員の皆様には入試対策としての面接指導をしていただきました。学校職員以外の方からの質問や面接指導を受けることで、生徒の視野も広がりました。諸塙中学校の生徒は地域から大切にされていることを改めて考えさせられています。



第3回学校運営協議会

2月4日（火）に第3回学校運営協議会を実施しました。学校運営協議委員の皆様と村教育委員会、学校職員が出席しました。

学校評価（12月実施）の説明を学校職員から受けた学校運営協議委員の皆様から意見をいただきましたので、令和7年度の学校運営に反映させていきます。また、令和7年度の教育課程（学校ごよみ）を示し、確認していただきました。

今後も保護者や地域の皆様のご支援・ご協力を受けながら、諸塙中学校の生徒たちを育てていきます。

第4回参観日・立志式

本年度最後の参観日と立志式を実施しました。参観授業や家庭教育学級閉級式、懇談を経て、午後から立志式をしました。来賓をお迎えし、2年生へ竹内教育長からお祝いの言葉をいただきました。その後、来賓の皆様、全校生徒、保護者の温かいまなざしのもと、生徒一人一人が誓いの言葉を発表しました。また、立志式後の講演会ではJALふるさとアンバサダーの有薗 晶様に講演をしていただき、会場の生徒たちが集中して聞いていました。



保護者あいさつ運動参加（1年生保護者）

あいさつ運動に1年生の保護者の皆様に参加していただきました。生徒とともに温かい声かけを運転手さんにされていました。生徒たちのあいさつに地域の方が応えてくださることで、元気をいただています。この諸塙中学校の朝のあいさつ運動の伝統がずっと続くとよいです。

令和6年度は各学年の保護者の皆様にあいさつ運動に参加していただき、ありがとうございました。朝から、笑顔が広がりました。



右の QR コードから諸塙中
ホームページが見れます！

